

# 平成30年7月豪雨における 中国地方整備局(港湾関係)の対応

平成30年10月9日  
国土交通省中国地方整備局  
港湾空港部



国土を**整**え、全力で**備**える

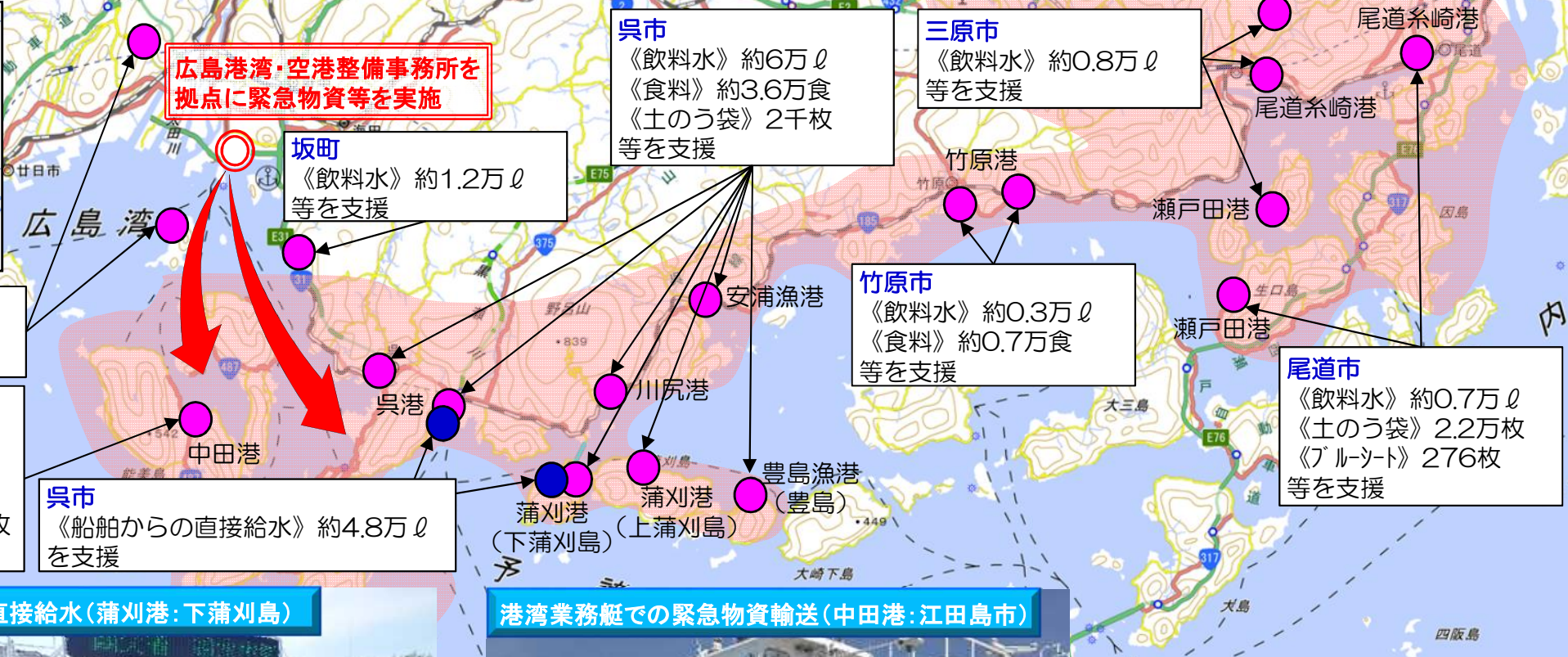
国土交通省  
中国地方整備局

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism  
Chugoku Regional Development Bureau

# 対応①: 緊急物資輸送等～整備局所属の船艇12隻による緊急物資輸送や給水支援～

〇7月8日（被災後2日目）～7月26日の間、整備局所属の船艇12隻（中部:1、近畿:4、九州:4、中国:3）により、**断水地域や島嶼部等で給水や飲料水等の緊急物資の輸送を実施。**

《船舶からの直接給水》約4.8万ℓ 《飲料水》約5.6万本(2ℓペットボトル換算) 《生活用水》約2千ℓ 《食料》約4.6万食  
※その他生活雑貨や復旧資材（土のう袋、ブルーシート、スコップなど）も輸送。

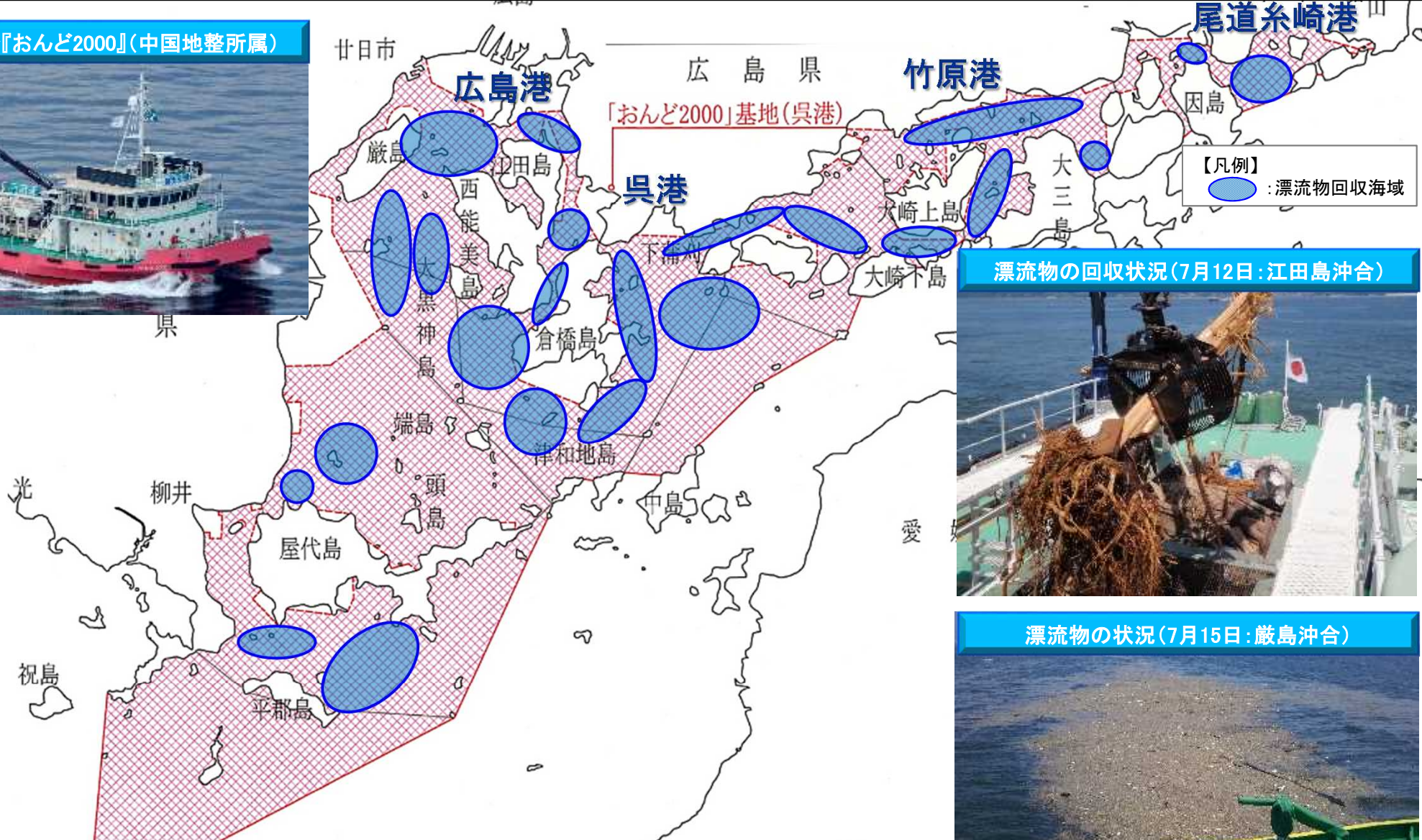


- 【凡例】
- : 船舶による直接給水実施箇所
  - : 飲料水、食料支援・輸送箇所
  - : 断水エリア

# 対応②：海上輸送路の確保～整備局所属の海洋環境整備船5隻による漂流物の回収～

○豪雨災害により一般海域に流出した漂流物（流木、葦類等）回収を整備局所属の海洋環境整備船5隻（近畿:3、九州:1、中国:1）により実施。  
○災害後1ヶ月で昨年度1年分相当量に及び、**1,670m<sup>3</sup>の漂流物を回収**（7月9日～8月17日の間での回収実績）。  
※参考値 平成29年4月～平成30年3月の回収量：1,540m<sup>3</sup>

海洋環境整備船『おんど2000』（中国地整所属）



漂流物の回収状況（7月12日：江田島沖合）



漂流物の状況（7月15日：厳島沖合）



■大量の漂流物回収のため他地整から支援のために派遣された4隻の海洋環境整備船  
 7月 9日～21日：がんりゅう（九州地整所属）      7月13日～19日：クリーンはりま（近畿地整所属）  
 7月18日～22日：Dr. 海洋（近畿地整所属）      7月26日～31日：海和歌丸（近畿地整所属）

# 対応③：呉港の物流機能の復旧～国による港湾施設の管理の代行(全国初)～

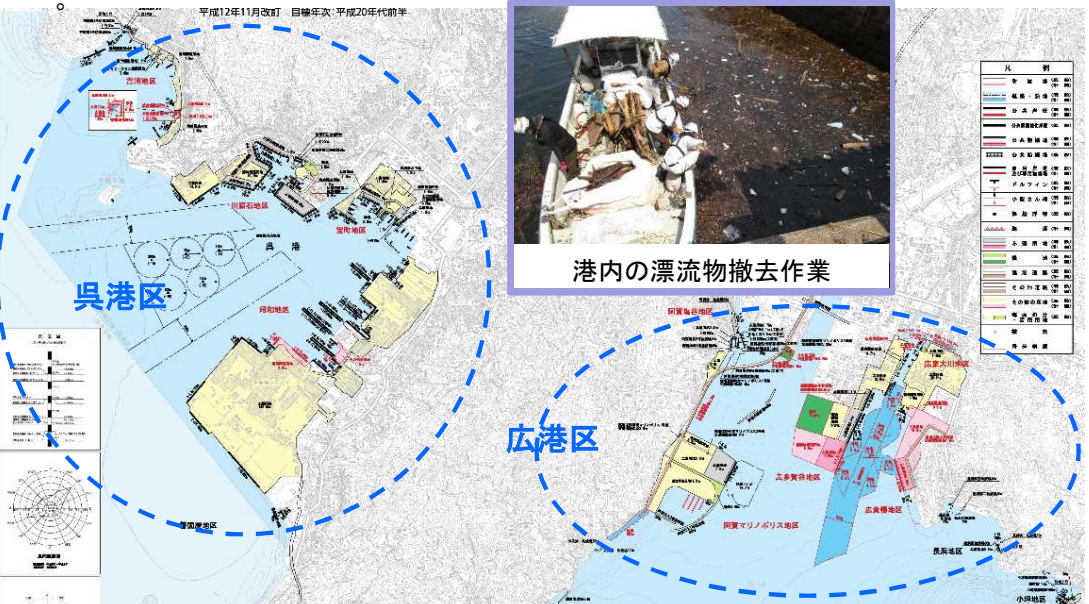
○呉港において港湾管理者（呉市）からの要請に基づき、**全国で初めて港湾法第五十五条の三の三の規定の適用**により、非常災害の場合における**国土交通大臣による港湾施設管理**を実施（7月16日～9月24日）。

○7月16日から実施した呉港内における**流木等の漂流物回収**により、8月5日までに**航路、泊地の機能を順次回復**。

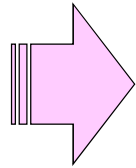
○8月25日から着手した川原石南地区泊地の**埋塞土砂浚渫**が9月14日に完了。

○9月24日に**災害復旧を終え**、代行していた**管理業務を呉市に引き継いだ**。

**【呉港港湾区域内での漂流物回収量】**  
7月16日～8月5日までの**総回収量**:流木353本、葦類約43m<sup>3</sup>等  
※8月5日までに港内の漂流物の回収は終了、国による管理期間8月15日まで海域調査を実施



7月24日：港内の漂流物(回収前)



8月1日：港内の漂流物(回収後)

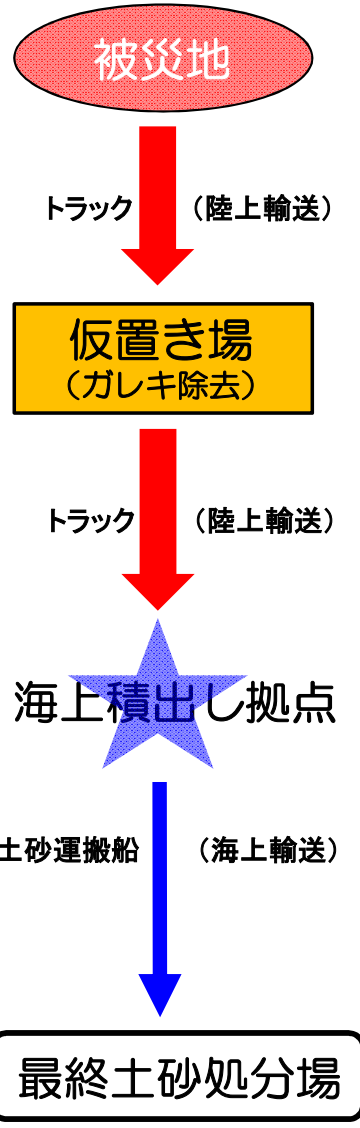
**【呉港川原石南地区泊地の埋塞土砂浚渫】**  
泊地(-4.5m)、泊地(-5.5m)が周辺河川からの**流下土砂**で1～2m埋塞。  
**埋塞土量約6,000m<sup>3</sup>**。  
※9月14日に浚渫工事を完了。水路測量にて水深を確認済み。



浚渫土砂は江田島市の藻場造成箇所  
で有効活用。

# 対応④: 災害土砂の海上輸送～被災地から撤去した大量の土砂の効率的な輸送の支援～

○被災地から大量の災害土砂をいち早く搬出するためには、船舶による効率的な海上輸送が不可欠。  
 ○このため、大量の災害土砂の撤去・搬出から最終処分場までの海上輸送を効率よく行う体制づくりを支援するチームを中国地方整備局内に設置し、海上輸送を実施中。



【被災地からの土砂等搬出状況】



【仮置き場への搬入】



【ガレキを除去する機械】



【土運船による海上輸送】



【広島港出島地区処分場】



# 参考：整備局所属船による被災者支援～入浴・洗濯支援～

- 呉港阿賀マリノポリス地区において、中部地方整備局所属「清龍丸」により入浴・洗濯支援を実施。
- 7月12日より被災地の皆さんへの入浴・洗濯支援を開始し、7月19日までの計7日間実施（船内用の水補給のための17日を除く）。
- 7日間での入浴者数1,199名(男性489名、女性710名)

